



# 徳島文理中学校 徳島文理高等学校



入学案内・要項 2026

Tokushima BUNRI  
Junior High School / Senior High School

“人として世界の前に立つ時ぞ”



品位と知性を磨く教育環境だから

互いに高めあう生徒たちだから

夢実現をサポートする教職員チームだから

— こんな文理を私は選んだ —

# 建学の精神「自立協同」 支え合う学習集団

## 教育方針

- ・進学指導を中核とした人間形成
- ・21世紀をリードする国際人の育成
- ・品位と知性に富む豊かな人間性の育成

## 文理スタイルで “夢を育てた文理生”



### 文理でなければ

東京大学 理科Ⅲ類  
島田 航貴 (令和7年3月卒業)

私が第一志望に合格できたのは、文理で得た仲間たちや経験のおかげだといっても過言ではありません。文理のおかげで、受験期を乗り越えられる確かな実力と、強い精神力を身につけることができたのだと、自信をもって言うことができます。

文理の他校と一線を画す強みの一つは、高校2年生までに高校範囲の内容をすべて学習し、高校3年生の1年間を志望校対策につき込めることです。この1年間で志望校に見合った実力を磨くことができるのは間違いありません。ですがもちろん基礎事項が十全に身につけていなければ、この1年間をドブに捨てることとなります。それを防ぐのが高校3年生9月ごろまで続くあの定期テストや実力テストたちです。何度も何度も同じ範囲が出題されるため、テスト勉強に真剣に取り組むことで、復習する習慣を身につけることに加えて、実践演習の際に再び見直す必要のない、確固たる基礎力を会得できます。また、先生方のサポートも、高校3年生の苦しい1年間を乗り越えるためにはなくてはならないものでした。東大に特化した演習をしてくださったり、一つの質問に徹底的にこたえてくださったり、また時には、雑談などをして張り詰めた心をほぐしていただいたりと、これでもかというほど支えてくださいました。本当に感謝しています。

文理でなければ合格はありえませんでした。文理で本当に良かった!!



### 文理に導かれて

東京大学 理科Ⅱ類  
星合 一希 (令和7年3月卒業)

私は徳島文理中高で6年間を過ごし、この春、東京大学理科Ⅱ類に合格することができました。文理中高で過ごした日々は環境に恵まれ、良い友人たちと切磋琢磨したとても有意義なものでした。

まず、文理中高には受験勉強に限らず、自分のやりたい事に打ち込むことが出来る環境があります。私自身、競技としてボウリングに取り組んでおり、部活動ではなかったものの、自分の活動を理解していただき、多くの大会に出場させていただきました。このような柔軟な対応は私学である文理ならではの対応だと思います。

そして、文理中高の最大の強みは学習カリキュラムだと思います。高校範囲を1年分先取りするカリキュラムは大学受験において非常に有効であり、私自身、6年間を通じて学校の定期考査や実力テストを軸としてレベルの高い友人と協力しながら勉強を進める事で東京大学でも十分に通用する学力を養うことが出来たと確信しています。また、自学道場や進学指導室などの整った設備も受験生活を送る上で大きな支えとなりました。

文理中高で私に関わってくださった先生方、友人たち全員に心から感謝しています。6年間の学びを活かし、更なる成長をすることが出来るように努力していきます。本当にありがとうございました。

私の  
選択

# 文理で夢を叶える!



## 令和7(2025)年度入試の合格実績 (卒業生 117名)

|                     |    |                |    |            |   |             |    |                                       |     |
|---------------------|----|----------------|----|------------|---|-------------|----|---------------------------------------|-----|
| <b>国公立大学</b>        |    | 鳴門教育大学         | 1  | 学習院大学      | 1 | 愛知医科大学(医)   | 1  | 兵庫医科大学(医3)                            | 4   |
| 北海道大学               | 1  | 琉球大学(医)        | 1  | 北里大学       | 1 | 京都薬科大学      | 5  | 私立その他                                 | 48  |
| 東京大学<br>(理Ⅲ:医1)     | 2  | 京都府立大学         | 1  | 慶應義塾大学(医1) | 3 | 同志社大学       | 12 | 合計                                    | 226 |
| 名古屋大学(医1)           | 2  | 大阪公立大学         | 1  | 順天堂大学(医2)  | 5 | 立命館大学       | 21 | <b>大 学 校</b>                          |     |
| 大阪大学                | 1  | 九州歯科大学(歯)      | 1  | 昭和大学(歯2)   | 2 | 龍谷大学        | 4  |                                       |     |
| 神戸大学                | 1  | 合計             | 45 | 中央大学       | 2 | 大阪医科薬科大学(医) | 3  | 防衛大学校                                 | 1   |
| 島根大学(医)             | 1  | <b>私立大学</b>    |    | 東海大学(医)    | 1 | 関西医科大学(医5)  | 5  | 防衛医科大学校(医)                            | 1   |
| 岡山大学(医2・薬1)         | 4  | 徳島文理大学<br>(薬7) | 18 | 東京理科大学     | 4 | 関西外国語大学     | 5  | 合計                                    | 2   |
| 広島大学(歯1)            | 2  | 国際医療福祉大学(医)    | 1  | 日本大学(医2)   | 3 | 近畿大学        | 18 | <b>総 計 273</b>                        |     |
| 徳島大学<br>(医12・歯2・薬1) | 26 | 青山学院大学         | 2  | 明治大学       | 3 | 関西学院大学      | 13 |                                       |     |
|                     |    |                |    | 立教大学       | 1 | 神戸女学院大学     | 20 |                                       |     |
|                     |    |                |    | 早稲田大学      | 8 | 神戸薬科大学      | 4  | 2025.4.3現在<br>(医は医学科、歯は歯学部、<br>薬は薬学部) |     |

東大・京大、国公立大医学科そして、難関私立大など  
行くべき大学に行く！ 行ける！

## 文理で世界を変える人になる!

**POINT** 東大2名等 難関国公立大に強い

東大理Ⅲは3年連続

東大県内No.1

東大2(理Ⅲ・理Ⅱ) 北大1 阪大1 名大2

**POINT** 徳大医学科12名 医学科に強い 37名 **UPI!**

東大理Ⅲ1 徳大12 岡大2 名大1 等 国公立医学科18名 県内No.1

慶大1 順天堂2 国際医療福祉1 私立医学科18名 県内No.1  
大阪医科薬科1 関西医科5 等

**国公立大医学科 現役合格者占有率 全国13位!**

※現役合格者13名 占有率11.11% (「サンデー毎日」2025.4.27より)

**POINT** 早慶等 難関私立大に強い 77名 **UPI!**

早大8 慶大3 東理大4 GMARCH9 関関同立53等

### 難関大学合格数 過去10年間

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| 東京大学<br>(理Ⅲ・医学科:7)      | 16  |
| 京都大学<br>(医学科:3)         | 13  |
| 大阪大学                    | 21  |
| 北海道大学・東北大学              | 7   |
| 名古屋大学                   | 3   |
| 九州大学                    | 10  |
| 国公立大学医学科<br>(徳島大医学科:84) | 160 |
| 私立大学医学科                 | 136 |
| 徳島文理大学                  | 158 |
| 早稲田大学                   | 116 |
| 慶應義塾大学                  | 43  |

※外進生(過去15年間148名)の進路  
東大2、京大1、阪大6、北大1、名大1、九大3  
国公立大医学科26(内徳大16) 16.6%、国立大81 51.6%



国公立とは  
ココが  
違う！

# 私立中高6年一貫 文理

先を見る  
確かな  
対応力

「大学入学共通テスト」は導入5年目の昨年度、全体としてはやや易化したものの、問題文はより長く複雑になるなど、これまで以上に読解力が求められる傾向に変わりありません。また、知識の量に加えて、それらを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力が、よりいっそう求められるようになりました。

主体的・対話的で深い学びをめざす新高等学校学習指導要領に基づく共通テストも実施され、「情報Ⅰ」が新たに共通テストに加えられました。大学ごとの二次試験も出題傾向が大きく変わってきています。

私立中高6年一貫文理スタイルでは、これまでどおり先取り学習によって、高3の最後の1年間は共通テスト対策や各大学の二次試験に向けた最適学習ができます。ココが国公立高校との大きな違いです。

## 文理だからできる 大学新入試への対応力が違います

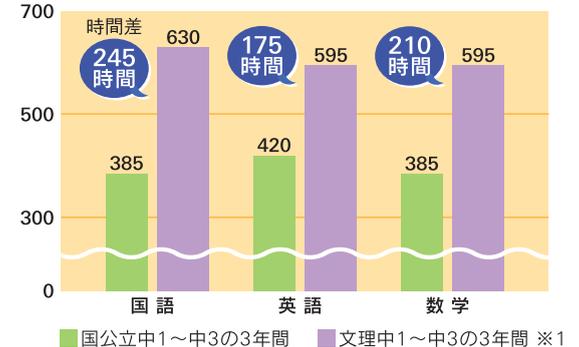
ココが違う！  
Point  
1

充実した中高6年一貫独自カリキュラムは、計画的・継続的な先取り学習ができるだけでなく、その内容・指導法が違います。

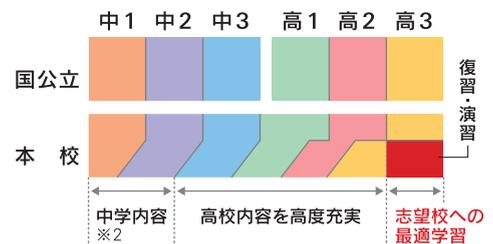
### ゆとりある授業時数

中学1・2年の2年間で、国公立中学3年間より多い授業時数を確保し、ゆとりをもって中学内容を学習し、一人ひとりの豊かな潜在力を伸ばします。一人ひとりができるまで、そしてできるまで最高の教師陣が寄り添います。中学3年間では、国公立中学より国英数では630時間も多い授業時数となります。

国公立中と文理中の授業時数の比較



### 学習進度



※1…上記は標準時数であり、本校の実際の年間授業数はこれよりも多く確保されています。

※2…例えば中学1・2年の英語では教科書に加えて、全国の私立中高6年一貫校と同じ教材「プログレス」を使用しています。

### 教科書のそのうえに

中学1・2年の英語では教科書に加えて全国の私立中高6年一貫校と同じ教材「プログレス」を使用しています。英検3級は中3までに全員取得をめざします。英検2級は高3までに全員取得をめざします(2024年度在学学生3名が1級取得)。数学も体系数学問題集発展編まで学習します。



# スタイルだからできる！

ココが違う！  
Point  
2

中3から高2の3年間で、経験豊かな教師陣が一人ひとりに高校内容を基礎からじっくりと時間をかけて、充実した指導をします。進路に応じた、きめ細かい高度な指導です。高3の最後の1年間は志望校に向けた最適学習ができます。

私立中高6年一貫文理スタイルだから  
新傾向の問題に対応できる

「大学入学共通テスト」や各大学の二次試験の出題傾向が大きく変わり、読解力・思考力・判断力・表現力がよりいっそう求められています。これまで以上に高3の1年間の志望校に向けた最適学習が、ますます真価を発揮します。国公・私立大の文系・理系はもちろん、東大・京大等最難関大の二次試験まで対応しています。

## ◎ 中高6年間を見通した一人ひとりを生かす教育計画

| 学年 | 発展段階              | クラス編制          |                    | 特徴  |                 |                 |
|----|-------------------|----------------|--------------------|---|-----------------|-----------------|
| 中1 | 基礎期               | 均等割クラス編制       |                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>学習習慣の定着</li> <li>授業内容（中1～中2）</li> </ul>                            |                 |                 |
| 中2 | 基礎充実期             | 習熟度別クラス編制      |                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>習熟度に応じた指導</li> <li>授業内容（中2～中3）</li> </ul>                          |                 |                 |
|    |                   | 発展クラス          | 応用クラス              |   |                 |                 |
| 中3 | 充実期               | 発展クラス          | 応用クラス              | <ul style="list-style-type: none"> <li>大学・学部研究</li> <li>授業内容（高1）</li> </ul>                               |                 |                 |
| 高1 | 充実期               | 発展クラス          | 応用クラス<br>(内進生・外進生) | <ul style="list-style-type: none"> <li>大学オープンキャンパスに参加</li> <li>授業内容（高2）</li> <li>※外進生：進度に応じた指導</li> </ul> |                 |                 |
| 高2 | 発展期               | 文系             | 理系                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>本格的な受験勉強</li> <li>授業内容（高3）</li> <li>進路・習熟度に応じた指導（文系・理系）</li> </ul> |                 |                 |
|    | 応用期               | 発展             | 応用                 |   |                 |                 |
| 高3 | 志望校に応じた最適学習（コース制） |                | 進路・習熟度別授業（自由選択制）   |   |                 |                 |
|    | 私立難関大<br>文系コース    | 私立難関大<br>理系コース | 国公立大<br>文系コース      | 国公立大<br>理系コース   | 国公立難関大<br>文系コース | 国公立難関大<br>理系コース |
|    | 英国社<br>32時間(週)    | 数英理<br>29時間(週) | 共通テスト対策重視          |   | 難関大二次試験対策重視     |                 |

志望大学・学部 合格

一人ひとりの  
高い志や夢を  
かたちにします

支え合い教え合う  
切磋琢磨の場を  
つくりま

生徒の夢が学校の夢。生徒の夢を大きく育て、夢の実現を全力で支援すること、一人ひとりの夢の実現が学校の願いです。同じ志をもつ生徒どうしが励まし合い、切磋琢磨しながら全員で第一志望合格という共通の目標に向かいます。「第一志望はゆずれない」「行ける大学ではなく、行きたい大学を母校にする」が合言葉です。教員の経験に裏打ちされたアドバイスと、OB・OGの大学生が勉強法や各大学の特色、大学での生活について詳しく語ってくれる大学別合格者座談会や各種講演会、特設スーパー講座、各界の最先端で活躍するOB・OGが仕事について語ってくれるキャリア教育プログラムなどを通して夢を大きく育てます。

卒業後も固い絆で結ばれた各界で活躍する先輩をはじめとする、チーム文理が一人ひとりの夢や志を全力で応援し、「探究し学ぶ心 挑戦し達成する力」を培います。これが、文理スタイルなのです。

## 文理だからできる 仲間と協働する力を育みます

学校行事でも思いっきり楽しみ、仲間と助け合い頑張りながら目標を達成します。勉強も「第一志望はゆずれない」「行ける大学ではなく、行きたい大学を母校にする」を目標に、同じ志をもつ者どうしが仲間として支え合い教え合います。

### ココが違う！ Point 1

スーパースタディ (S.S) と自学道場 (自主学習ホール・ブース) で合格力をつけ協働する力を育みます。

■ スーパースタディでは、生徒が先生として互いに得意分野を教え合います。「自立協同」を具現化した文理スタイルです。また、自学道場 (ホール・ブース) では、自主学習をしますが、低学年ではサポートスタディで教師がサポートします。



■ ホール・進学資料室のブースでは、静かに自習することができます。平日は19時まで、日曜・祝日も17時まで開放しています。



### ココが違う！ Point 2

『文理小論』で課題を発見して解決する力、思考力や表現する力を養います。

■ 中3～高3生に様々な分野からのテーマを出題。生徒は自ら選んだテーマについて自身の考えを小論文として表現します。各学年の優秀作品を集めた小論文作品集が『文理小論』です。

### ココが違う！ Point 3

人気の特設スーパー講座が合格力を側面から支えます。

■ 駿台予備学校・代々木ゼミナール講師による英・国・数3教科の特設スーパー講座。最新の大学入試を分析し、わかりやすく講義します。



# スタイルだからできる！

## 文理だからできる 世界の人びとの夢を叶える人材を育成します

東大・京大、医学科などの難関大学に多くの生徒を送るというだけでは、喜びは半分にすぎません。合格の達成や希望する仕事に就くことはゴールではありません。時代とその先が求める志と豊かな心を持ち、物事の本質をとらえ、世界や日本、地元徳島の課題解決の先頭に立ち、どんな困難なことにも立ち向かい、人びとが待ち望む夢を叶え、人のために尽くせるリーダーを育てます。

### キャリア教育プログラム

ココが違う！  
Point  
1

各界の最先端で活躍する人びとや OB・OG が仕事について語ってくれます。

#### 総合学習「探究」

##### 「国際理解・国際協力」(中3対象)

国際理解を深めるために、各グループでテーマを決め、課題や解決策について考えたことを発表し合いました。

##### 「職業研究プレゼン発表大会」

(高2対象)

就きたい職業について各自で研究し、その成果を学年発表会でプレゼンし、質疑応答します。



#### 各界トップを招いての講演会 (全校生対象)

2024年度はピクシブ株式会社 東根哲章先輩による「企業で働くおもしろさ」の創立記念講演会を行いました。

##### 「キャリア教育」(高1・高2対象)

各分野で活躍する人や OB・OG、最先端研究者による講演が未知の扉を開けてくれます。



ココが違う！  
Point  
2

合格体験報告会・座談会や夏の大学見学&進学セミナーで、先輩大学生が大学での生活を語ってくれます。

#### 合格体験報告会(3月)・大学別合格者座談会(8月)

合格したばかりの先輩大学生が生々しい合格体験や勉強法、大学生活について詳しく教えてください。



#### 夏の大学見学&進学セミナー

東京方面と関西方面の2コースで実施。東京コースでは東大や慶應大等で OB・OG が学内を案内し、各学部の特徴・進路についての説明をしてくれます。また、駿台予備学校講師による進学セミナーも受講します。



勉強法や各大学の特徴なども詳しく聞けます

ココが違う！  
Point  
3

活躍する先輩に出会い、世界が広がっていきます。

#### 東京研修・先輩によるプレゼンと職場訪問(高1)

活躍する OB・OG の職場、企業・省庁・研究機関などを訪問します。夜には東京で活躍する OB・OG が駆けつけてくれ、様々な仕事や職場についてプレゼンしてくれます。丸紅・住友商事・ピクシブ・朝日新聞・国土交通省・外務省・法務省などを訪れています。



# 教職員チームの願いは一つ 生徒の成長が私たちの喜びです。



達成感が得られる授業、よくわかる授業、楽しい授業を通して、生徒の自己肯定感を育みます。

自分の力を信じ、夢に向かって頑張る生徒を全力でサポートします。「文理でよかった！」この一言が私たち教職員の原動力です。



## 先生からのメッセージ



仲岡 宏紀 先生 (担当：数学)

数学には、数式を解く楽しさ、図形を描く面白さ、解法を思考する過程の充実感、そして概念を深く理解していく喜びがあります。私は、そうした多様な「数学の楽しさ」に寄り添う授業を心がけています。また、生徒一人ひとりが理解を深められるよう、質問対応や解説動画の配信、個別課題の提供など、授業外のサポートにも力を入れています。限られた時間の中で効率よく数学力を伸ばすことが目標です。

徳島文理中学・高等学校には、挑戦を後押しする雰囲気があります。仲間と切磋琢磨しながら、自分だけでは届かなかった目標も実現できる——そんな環境で、ぜひ一緒に学びましょう。



高松 仁志 先生 (担当：英語)

人々は「世界の人々と会話するための道具として英語が必要だ」とか、「大学受験の科目に英語があるのだ」と言うかもしれません。それであれば、『ほんやくこんやく』さえあれば、いとも簡単に解決されます。そしてその技術は、スマホのアプリなどにすでに存在します。では英語を勉強するのはなぜでしょうか。私は「英語を母国語とする人々の思考形態を知るために英語を習得するのだ」と考えています。言語の成り立ちは、その国の文化や宗教、生活習慣が色濃く表れています。どの順番でどんな単語が出てくるのかは、その国の人々の頭の中が表現されているからです。英語を英語として理解する授業をお楽しみください。



古城 優 先生 (担当：保健体育)

近年、中高生の「体育嫌い」が増加傾向にある中、文理中高生は「体育好き」な生徒が多いです。ダンスの授業ではタブレットを使用し、グループに分かれて自分たちが踊るダンスを調べて練習し、まとめの授業で「ダンス発表会」をしています。司会進行も生徒主体でおこない、スポーツを「する」楽しさだけでなく、「観る」「支える」「知る」楽しさを感じながら、スポーツは多様な関わり方ができるということを学んでいます。

「体育」という存在がコンプレックスや苦い思い出を抱く経験ではなく、自分と、そして仲間と向き合う喜びを感じる存在になれるようにこれからも生徒と共に成長していきたいと思ひます。



## 各種コンクール受賞 (2024年度) 生徒の長所を伸ばす学びの成果が、毎年全国的に高く評価されています。

- 第46回徳島陸上競技カーニバル
  - ・女子 200m / 2位 400m / 2位
- 第95回徳島県陸上競技選手権大会
  - ・女子 200m / 4位 400m / 2位
- 第64回徳島県高校総体
  - ・女子 200m / 4位 400m / 2位
  - 4 × 100 mリレー / 5位
  - 3種目とも 四国大会出場
- 第77回四国高校陸上競技大会
  - ・女子 200m / 8位
  - ・女子 400m / 5位 インターハイ出場
- 第72回四国陸上競技選手権大会
  - ・女子 400m / 優勝
- 第53回徳島県中学校剣道選手権大会
  - ・男子団体 / 3位
- 第78回徳島県中学校総合体育大会 中部ブロック予選 剣道競技
  - ・男子 団体 / 準優勝 個人 / 優勝・3位
- 第78回徳島県中学校総合体育大会 剣道競技
  - ・男子 団体 / 3位 個人 / 優勝・3位
- 第61回四国中学校総合体育大会 剣道競技
  - ・男子個人 / 3位
- 令和6年度全国中学校体育大会 第54回全国中学校剣道大会
  - ・男子個人 / 出場
- パナソニック杯第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会
  - ・徳島県代表 / 副将
- 第21回県中学校1年生大会
  - ・男子 団体 / 準優勝 個人 / 優勝
- 第49回徳島県中学校新人剣道大会
  - ・男子団体 / 3位
- 令和6年度徳島県高等学校総合体育大会剣道競技
  - ・男子 団体 / 3位 個人 / ベスト4
  - ・女子団体 / 3位
- 第58回徳島県高等学校剣道選手権大会
  - ・女子個人 / 3位
- 第59回女子徳島県高等学校剣道新人大会兼全国選抜大会県予選会
  - ・女子団体 / 3位
- 第64回県高校総体フェンシング競技
  - ・女子個人 フルレー / 優勝 エペ / 優勝
  - ・男女個人サーブル / 優勝
  - 令和6年度インターハイ出場
- 第4回県中学生フェンシング大会
  - ・男女団体フルレー / 優勝
  - ・女子個人 フルレー / 優勝 エペ / 優勝
  - ・男子個人サーブル / 優勝
- 第14回四国高校フェンシング大会
  - ・女子個人フルレー / 準優勝
  - ・男子個人エペ / 準優勝
- 第10回全国中学生フェンシング大会 出場
- 令和6年度四国選手権大会
  - ・女子個人エペ / 優勝
  - ・男子個人サーブル / 準優勝
- 第4回県高校新人フェンシング大会
  - ・男子個人フルレー / 準優勝
  - ・女子個人 エペ / 準優勝 サーブル / 準優勝
  - ・男子個人サーブル / 優勝・準優勝
- 第4回県中学生新人フェンシング大会
  - ・男女団体フルレー / 優勝
  - ・男子個人フルレー / 優勝
  - ・女子個人フルレー / 優勝
- 第32回JOCフェンシング大会
  - ・カデ女子個人エペ / 14位
- 第49回全国高校選抜フェンシング大会四国予選
  - ・男子団体フルレー / 準優勝
  - 全国選抜大会出場
- 第49回全国高校選抜フェンシング大会
  - ・男子団体フルレー / ベスト8
- とくしまスポーツアワード2024 スポーツ優秀者賞
  - ・徳島文理高校フェンシング部女子
- 令和6年度徳島県監青賞
  - ・徳島文理高校フェンシング部
- ・徳島文理高校フェンシング部
- 徳島県中学校夏季総体 サッカー
  - ・3位
- 徳島県中学校総体中部ブロック大会 サッカー
  - ・3位
- 高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ Div2A (前期)
  - ・優勝
- 高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2024 T3-S
  - ・優勝
- ディベート甲子園 2024 中四国大会
  - ・3位 (高校)
- 全国大会ディベート甲子園 出場
- 高校生の税に関する作文
  - ・高松国税局長賞
- 中学生の税に関する作文
  - ・四国納税貯蓄組合連合会長賞
  - ・徳島税務署管内納税貯蓄組合会長賞
- 第62回中学生作文コンクール「わたしたちの暮らしと保険」
  - ・都道府県別賞
- 第74回「高校生フォーラム十七歳からのメッセージ」
  - ・奨励賞
- 第22回「とくしま文学賞」随筆部門
  - ・佳作
- 第12回「徳島新聞切り抜き作品コンクール」
  - ・中学生部門 / 優秀賞・入選
  - ・特別部門 / 入選
- 第70回「青少年読書感想文コンクール」
  - ・高等学校の部 / 県特選・県入選
  - ・中学生の部 / 県入選・支部入選
- 第16回「徳島新聞感想文コンクール」
  - ・優秀賞・優良賞・佳作・学校賞
- 第43回「徳島県高等学校総合文化祭」
  - ・美術・工芸部門 / 奨励賞
- 第20回「徳島県子ども美術展」
  - ・絵画の部 / 佳作
- 「令和七年度用愛鳥週間ポスター原画」コンクール
  - ・知事賞 / 優秀賞
- 第77回二紀展
  - ・入選
- 2024年度「寺子屋リーフレット制作プロジェクト」コンテスト
  - ・優秀賞・佳作
- 第12回ジュニア料理選手権
  - ・味の素(株)賞
- ひろげよう情報セキュリティコンクール 2024
  - ・優秀賞

# 充実の学校行事



文化祭 (8月)



文化祭 (8月)



キャリア教育 (10月)



入学式 (4月)



体育祭 (4月)



美術鑑賞 (11月)



部活動紹介 (4月)



総体結団式 (5月)



卒業式 (3月)

4月  
April

入学式  
始業式・対面式  
オリエンテーション  
体育祭

5月  
May

生徒会役員選挙  
保護者会総会  
生徒総会

6月  
June

徳島県高校総体  
徳島市総体 (中学校)  
海洋研修 (中1)  
阿南 YMCA  
球技大会 (理事長杯)

7月  
July

オープンスクール  
徳島県中学総体  
終業式  
オーストラリア海外  
語学研修 (中3)

8月  
August

大学見学・進学セミナー (東京・関西) (中3~高2)  
大学別合格者座談会  
文化祭

9月  
September

始業式  
東京研修 (高1)  
人権講演会

## ◎ オーストラリア海外語学研修



グローバル社会で世界を舞台に活躍することを願って、中学3年生を対象に海外語学研修を実施しています。

二人一家庭のホームステイをベースに、本校生のための特設授業、現地の生徒と一緒に受ける授業、楽しい各種アクティビティなど、魅力的なプログラムになっています。特に、ホストファミリーや現地の生徒との温かい交流が忘れられない思い出となります。

【募集人数】 20～40名程度

【研修地】 オーストラリア・シドニー

【研修期間】 7月下旬～8月中旬  
(15日間)

## ◎ 学年毎の特色ある研修旅行



中学1年生 海洋研修 (1泊2日)



中学2年生 広島研修 (1泊2日)



中学3年生 スキー研修 (3泊4日)



高校1年生 東京研修 (3泊4日)

10月  
October

保護者会中学部会  
携帯マナー教室 (中1)  
キャリア教育  
(高1・高2)  
防災訓練  
英語検定  
文理杯争奪剣道大会

11月  
November

保護者会高校部会  
人権弁論大会  
進学講演会  
(高1・高2、保護者)  
創立記念各界トップ  
講演会  
広島研修 (中2)  
美術鑑賞 (中1)

12月  
December

音楽鑑賞会 (中1)  
終業式

1月  
January

始業式  
共通テスト激励会  
数学オリンピック

2月  
February

社会見学 (中2)  
スキー研修 (中3)  
長野県

3月  
March

卒業式  
球技大会  
合格体験報告会  
終業式

# 文理の 一日



## 8:40～8:50 総合学習

ページをめくる音だけが響く静謐な時間。本の世界が豊かな心を育てます。



## 11:00～ 授業

授業はいつも真剣勝負。知識の習得・定着が格段に飛躍してきています。



## 8:00頃 登校

「おはようございます」朝から明るい声が響いています。



## 9:00～ 授業

主体性を育む授業で生徒のやる気を引き出します。



## 12:50～ 昼食

食堂では食べ盛りも大満足の豊富なメニューや各種デザートが人気です。

### 校時表

|       |             |
|-------|-------------|
| 総合学習  | 8:40～8:50   |
| S H R | 8:50～9:00   |
| 第1限   | 9:00～9:50   |
| 第2限   | 10:00～10:50 |
| 第3限   | 11:00～11:50 |
| 第4限   | 12:00～12:50 |
| 昼食    |             |
| 第5限   | 13:30～14:20 |
| 第6限   | 14:30～15:20 |
| 第7限   | 15:30～16:20 |

### 中学1年生のクラス 時間割(例)

|   | 月曜日  | 火曜日  | 水曜日  | 木曜日  | 金曜日  | 土曜日  |
|---|------|------|------|------|------|------|
|   | 総合学習 | 総合学習 | 総合学習 | 総合学習 | 総合学習 | 総合学習 |
| 1 | 代数   | 国語   | 音楽   | 国語   | 理科Ⅰ  | 社会   |
| 2 | 英語β  | 保健体育 | 国語   | 幾何   | 代数   | 英語α  |
| 3 | 社会   | 幾何   | 理科Ⅰ  | 技術   | 英語α  | 理科Ⅱ  |
| 4 | 理科Ⅱ  | 英語β  | 英語α  | 理科Ⅱ  | 保健体育 | 国語   |
| 5 | 家庭   | 書道   | 代数   | 社会   | 美術   |      |
| 6 | 国語   | 社会   | 保健体育 | 英語β  | 道徳   |      |
| 7 | 総合学習 |      |      |      | 学級活動 |      |

### 高校1年生のクラス 時間割(例)

|   | 月曜日  | 火曜日  | 水曜日   | 木曜日  | 金曜日   | 土曜日   |
|---|------|------|-------|------|-------|-------|
|   | 総合学習 | 総合学習 | 総合学習  | 総合学習 | 総合学習  | 総合学習  |
| 1 | 数学A  | 地歴総合 | 英コミⅠ  | 情報   | 論理表現Ⅰ | 言語文化  |
| 2 | 地歴総合 | 物理基礎 | 数学Ⅰ   | 化学基礎 | 情報    | 生物基礎  |
| 3 | 英コミⅠ | 保健体育 | 地歴総合  | 芸術   | 地歴総合  | 論理表現Ⅰ |
| 4 | 現国   | 数学A  | 現国    | 保健体育 | 現国    | 数学Ⅰ   |
| 5 | 保健体育 | 生物基礎 | 論理表現Ⅰ | 英コミⅠ | 数学Ⅰ   |       |
| 6 | 古典探究 | 英コミⅠ | 化学基礎  | 数学A  | 言語文化  |       |
| 7 | 総合学習 |      | 物理基礎  |      | L H R |       |

※第7限…中学校では月曜日と金曜日に、高校では月曜日・水曜日・金曜日にあります。また、土曜日は第4限までです。



**13:30 ~ 授業**

わかる喜びに生徒の瞳は輝いています。



**14:30 ~ 授業**

ITを活用した授業も楽しく取り組んでいます。



**15:45 ~ 放課後**

疑問に思ったことは、その日のうちに質問します。



昼休みの読書も  
楽しいなあ!!



**~ 13:30 昼休み**

約3万冊の蔵書を誇る図書館。本の世界に浸る豊かな時間が人間性を育みます。



**15:30 ~ 清掃**

清掃は心磨きの時間です。ピカピカになった教室は気持ちいい!



**16:00頃 部活**

体力はもちろん、集中力や強靱なメンタルを培います。

**■ 講師を招いた特別授業** 多彩な講師の授業も魅力の一つ。



外部講師講演会



講演会「EUがあなたの学校にやってくる」



特設スーパー講座

**■ やる気を引き出す授業と放課後の個別指導** わかる喜びを知った生徒は、どんどん伸びていく。



# 活躍する部活動・同好会

文理中高は、頑張る部活・楽しむ部活ともにさか全国規模で活躍しながら、勉強と部活動のみごと



フェンシング部



剣道部



将棋部



演劇部



陸上競技部

## 1 Topics 剣道部 中学・高校とも県下ナンバーワンの実績

剣道部は創部以来「文武不岐」の部訓の下、剣道と勉学に真剣に取り組むことにより人間形成を行うことを目的に活動しています。中学部においては全国大会準優勝、高校部においては四国大会優勝という県下ナンバーワンの実績があります。実力・人格ともに素晴らしい2名の指導者とともに、短時間の練習で汗を流し、全国大会出場を目指し活動しています。

## 2 Topics ソフトボール部 和気藹々と勝負する

ソフトボール部では中学生と高校生が共に活動し、試合形式の練習をよく行っています。もちろん公式戦での勝利は嬉しいですが、部内の紅白戦で活躍することとても楽しいです。月曜日から土曜日の放課後、自由参加で集まったメンバーでその時の状況に応じた練習メニューを先生と話し合ってこなしていくためなかなか飽きることがありません。時には激しく、時には緩く、この臨機応変さがソフトボール部の良さの一つです。

## 3 Topics 吹奏楽部 美しいハーモニーを奏でる

吹奏楽部は中学生・高校生がともに活動しながら、クラシックからポップスまで幅広い曲を演奏しています。新入生は先輩を目標に、上級生は手本となって互いに高め合っています。先生方や徳島文理大学音楽学部の学生さんなど多くの方々から指導を受けられるのも魅力です。音楽の楽しさを味わうのはもちろん、積極的に意見したり教え合ったりと、みんなで成長していています。

## 4 Topics フェンシング部 騎士道精神で文武両道を目指します！

創部7年目を迎え、中学生17名、高校生24名が在籍しています。3月の全国高校選抜大会では、前年の女子に続いて、男子フルールが接戦を制しベスト8に入賞しました。これにより、全国の強豪校の一角としてさらに名を高めています。週4日・1回2時間半という限られた練習時間の中で成果を出すためには、一人ひとりが自ら考え、信じた練習に真剣に取り組む姿勢が欠かせません。最初は難しく感じることもありますが、結果を出してきた先輩たちとともに過ごす中で、自然とその力が育まれていきます。この「考えて行動する力」は大学受験というもう一つの勝負の場でも大きな武器となります。さらに、受験には体力も必要です。教室だけでは鍛えられない力を、フェンシング部で伸ばしてみませんか？ 一文武両道を実現し、それぞれが自分の限界を超えていく—そんな一流の世界を、あなたも一緒に体験しましょう！

## 5 Topics サッカー部 技術だけでなく人間力の向上

サッカー部は中学部21名、高校部24名が在籍しています。「誰からも応援されるチーム」を目指して、学業とサッカーに全力で取り組んでいます。中学部は2024年度徳島県中学校夏季総合体育大会で第3位、高校部は高円宮杯U-18サッカーリーグ2024 T3-Sで優勝しました。昨年、グラウンドに照明を設置していただき、冬場の日の入りが早い時期でも安全にボールを使った練習ができています。県外遠征や他校との練習試合、Jリーグのボランティア活動を通してサッカー技術はもちろんのこと、技術以外にも多くのことを学んでいます。陰、日向のない努力で私たちと新たな歴史を創りましょう！ Make History！

んです。剣道・陸上・フェンシング・ディベート・郷土研究・将棋部のように  
に両立させている人も少なくありません。



サッカー部



茶道部



吹奏楽部



ソフトボール部

## 部員からのひとこと

### 演劇部 — 一生懸命のもっと向こうへ —

高校2年 林 柚希

演劇部は、昨年「同好会」として誕生し、今年度より「演劇部」になりました。昨年度は6月「文化の森演劇フェスティバル」、11月「県高校総合文化祭・演劇部門」、12月「四国大会・交流会」の司会、2月 FM とくしま防災ラジオドラマ「波にふれる」出演、2月「校内自主公演」などの実績を残しました。体育館ステージにて（ほぼ）毎日発声練習中。一生懸命練習をしてきましたが、今年は「その向こう」を目指していきます。一緒に舞台を作りましょう。興味があたらぜひ公演を見に来て下さい。

### 将棋部 — 礼に始まり礼に終わる。楽しく勝負の世界を体験しよう。 —

高校2年 伊藤理桜

皆さん将棋を知っていますか。ハサミ将棋や動物将棋をしたことのある人、藤井聡太名人は知っているという人も多いのではないのでしょうか。将棋部では週に2回、対局を中心に、詰将棋に挑戦したり、戦法について先生から教えてもらったりして棋力の向上を目指しています。（決して、おしゃべりとオセロで終わったりしません（笑））。昨年は、県代表として全国大会や近畿大会に参加し、全国の仲間と交流したり、プロの先生の指導を受けるなど、とても貴重な体験ができました。将棋は一見難しそうだけど、やってみると奥深く楽しいパズルみたいな競技だと思います。皆さんも楽しくこの勝負の世界を体験してみませんか。

### 茶道部 — 日本文化の素晴らしさを知る —

高校2年 谷 紀子

茶道部では、茶道裏千家の外部講師の先生をお招きし、毎週木曜日にお茶室「一珠庵」で、中学生と高校生で楽しく活動しています。部活動では季節折々の生菓子とお茶を頂き「ほっ」とすることができます。校内文化祭でのお呈茶や徳島県高等学校総合文化祭をはじめ、外部のお茶会にも参加しています。また、茶道文化検定を受検し、茶道の理解を深め高校生になるとお免状を頂くことができます。私たち茶道部は、部活動を通して日本文化に触れ、学んだことを日常生活に生かして豊かな人間性を育てています。今年は、裏千家主催のハワイセミナーに全国から5名の高校生が招待され、本校で1名参加することになっています。このように様々な体験ができる茶道で活動してみませんか。

## 2025年度 部活動・同好会 一覧表

### ● 体育系

- 陸上競技
- サッカー
- ソフトボール
- バスケットボール
- 女子バレーボール
- バドミントン
- 卓球
- 剣道
- 硬式テニス
- フェンシング

### ● 文化系

- ディベート
- 囲碁・将棋
- 文芸
- 写真
- 郷土研究
- 美術
- 放送
- 書道
- 化学
- 国際文化研究 (ISC)
- 音楽
- 生物観察
- 吹奏楽
- 数学研究
- 鉄道研究
- 家庭科
- 茶道
- 競技かるた
- 数理研究
- 演劇

※上記以外の活動についても、対外試合に出場できるように配慮しています。

# 生徒の安全・安心と快適 そしてエコロジー



## ICT 機器の活用

各教室にプロジェクターを設置し、タブレットを必要数購入して、ICT 機器の積極的な活用に取り組んでいます。



## 太陽光発電や耐震性・快適性

本館屋上の太陽光パネル（左）と玄関横の発電表示（右上）  
地球環境への配慮と不意の災害にも強い耐震性を完備しています。また、温水洗浄便座も整備されています。



## お茶室（一珠庵）

一珠庵（左）と千宗室お家元の揮毫（右）  
平成 22 年に裏千家千宗室お家元をお招きし、一珠庵（茶室）の扁額除幕・茶室披き・お家元の講演が行われました。これらも豊かな人間性を育てる情操教育の一環です。

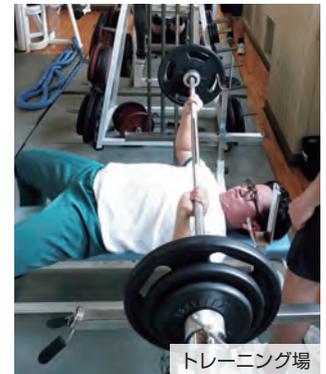


## 自学道場（ブースとホール）

自習用のブース席とホールがあり、また各大学の入試問題集をすぐ手に取れる書棚がそなえられています。



環境に配慮した安全・安心な施設・設備のもと、生徒は快適な学園生活を送っています。  
緊急避難場所でもある建物には、全員分の食料と飲料水が備蓄（3日分）されています。



# 卒業生からの Message 文理中高で得たこと、社会に出て思うこと。



## 努力を惜しまない

ピクシブ株式会社 執行役員  
ピクシブプロダクション(株)

東根 哲章さん  
平成8年度卒

「自立協同」、支え合う学習集団という教育方針。中高時代は全くピンときていませんでした(笑) 今になってようやくこの言葉の意味がわかりました。社会で生き抜くためには、問いを立てる力、やり抜く力が重要なだけでなく、チームの中で自分が貢献することも必要になる。医師や弁護士のような資格職でも基本必要。自立しつつ、チームの成功のために動ける人が強い。勉強やスポーツ、芸術、仕事どれも同じ。人に教えることで自分の理解度も上がる。「自分だけ良ければ良い」という考えは、自身の成長をも止めてしまう。仲間と高め合うことを今のうちから意識することを強くお勧めしたいです！



## 未来へつながる第一歩

徳島大学 消化器・移植外科

西 正暁さん  
平成9年度卒

徳島大学医学部を卒業し、現在は徳島大学病院で胃癌や大腸癌に対する腹腔鏡・ロボット手術に従事しています。日々、手術をする中で思うことは準備の重要性です。知識や技術に加え、手術前に限界まで準備をすることが安全で質の高い手術につながると考えています。

文理中高の6年間は将来にむけての大切な準備期間であり、最適な環境が整っています。

私にとっても文理中高がその後の大学生活・医師人生の礎となりました。全力で学び、遊び、挑戦し、かけがえのない友人達と切磋琢磨し、大きく羽ばたいてください。



## かけがえのない宝物

ユニゾン・キャピタル株式会社  
代表取締役

林 竜也さん  
昭和61年度卒

東京大学法学部を卒業後、英語もできず金融の知識もないまま当時日本で新卒採用を始めたばかりの米系証券会社に就職しました。その後、当時日本で存在していなかったプライベート・エクイティ投資の会社を仲間と起業し、今年で27年目になります。

高く跳躍するには強固な足場が不可欠。縁あって特進コースの1期生となり、少年ジャンプだけを心の頼りに勉強漬けで過ごした寮生活。文理高校での濃密な3年間は、今も付き合える友人を得て、初めてだからこそ面白いと挑戦を重ねるその後の自分の確かな礎となった、かけがえのない宝物です。

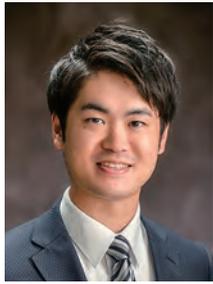


## 困難な道を選択する

京都大学大学院  
医学研究科  
博士課程

山城 春華さん  
平成18年度卒

私は京都大学医学部を卒業後、6年間診療に従事したのち、京都大学大学院に進学しました。現在、iPS細胞を用いた研究に取り組み、専門である肺の疾患の病態解明や再生医療の実現を目指しています。思えば、中高時代の恩師の「道が分かれて迷った時は難しい方の道を選びなさい」という言葉が人生の指針となっています。どんなに困難な道に見えても、自分の求めるものがあるなら挑戦し、達成するために努力・行動することが自分の成長に繋がると実感するからです。そして、挑戦する姿勢を共有できる志の高い友人に文理で出会い、勉強に遊びに全力投球した経験は、かけがえのないものです。



## 全ては文理から始まった

公認会計士・税理士  
アクシスグループ代表  
税理士法人アクシス代表社員

川人 広平さん  
平成 19 年度卒

私は文理から東京大学経済学部に進学後、公認会計士・税理士の資格を取得し、現在は税理士・社労士・行政書士・コンサルなどからなるアクシスグループの代表をしています。その全ての原点が徳島文理にあります。本気で剣道に打ち込んだ青春時代、県下トップクラスの仲間達や先生方、スピーディな教育カリキュラムに支えられ、一生懸命勉強し志望校に合格した成功体験により自信が付き、「努力すること」自体が楽しくなりました。それが好循環の原点となり、その後の資格取得や企業経営に生きています。一生ものの「成功体験」を得られる環境が揃っています。本当に文理に通って良かったと思います。



## 叶わない夢はない

外務省国際法局  
国際法課 課長補佐

柏口 温子さん  
平成 14 年度卒

みなさんは、10年後、20年後、どんな自分になっていたでしょうか。理想の自分、なりたい自分を想像したとき、仮に今は手が届かないように感じたとしても、頑張り続ける限り叶わない夢はない。努力していると、それまで雲の上と思っていた人と一緒に仕事をしたり、足を踏み入れることなどないと思っていた場所に何度も赴いたりということが次々起こる。自分が知らなかった世界がどんどん広がっていく。自分が果たす役割も大きくなる。

実に、人の可能性は無量大。さあ、わくわくする人生への扉を開こう！



## 卒業後こそ「自立協同」

知恵島皮膚科診療所 所長

原田 勝博さん  
平成元年度卒

1990（平成2）年3月に高校を卒業し、現在は吉野川市で皮膚科医院を営んでいます。医師になって28年経ちましたが、細分化された現代医療の下では、自らの力だけではどうにもならないことが多々あります。幸いにも、文理出身の医師が増え、県内では、病院歩けば同窓生に当たると言っても過言ではないかもしれません。1年に1回「文理会」と銘打ち、文理出身者の医師が歓談する機会を設け、専門や年齢の垣根を越え、気軽に相談できる関係を築いています。同窓生に助けてもらう度に、「文理で良かったな」とつくづく思います。

## 卒業後も続いていく絆

卒業してからも生涯ずっと「文理でよかった」といえる学校でありたい。文理中高は世界や日本、徳島の課題に立ち向かうため、先頭に立ち課題を解決できるリーダーを育てる徳島で一番輝く学校でありたい。活躍する卒業生が本校を照らし、文理中高も卒業生も互いに照らし合う、そんな学校でありたいと願っています。

### ■ 10年ごとのホームカミング

2016年1月の「村崎学園創立120周年記念 徳島文理中学校・高等学校ホームカミング」には、本校を会場とした第一部とホテルを会場とした第二部に、合わせて1,000人近くの卒業生が集い絆を深め合いました。

### ■ 130周年記念ホームカミング

2026年1月2日に開催します。



2016年1月の120周年記念ホームカミングで恩師と歓談する卒業生

# 保護者の声 「文理に入ってよかった」

## 入学して1年間を終えて

中学2年生 保護者

●中学生になって1年が経ち、自律性が育まれていることを感じます。自分のやりたいこと、やるべきことに気づき、自ら行動することが増えました。勉強面では、自分の成績を客観的に見て、次の目標を口に出すようになり、追われるばかりでなく、前向きな姿勢で取り組んでいます。部活動では体を動かすことを楽しみ、自分の得意な部分に気づけたことで、自信がついたように見えます。友人とは勉強について励まし合い、昼食の時間などを一緒に楽しみ、絆を深めているのがわかります。皆勤賞を狙いたいと毎日黙々と登校していく後ろ姿には、自分の世界を自分の足でしっかりと歩む、たくましさを感じられます。

●入学当初は、背中からはみ出しそうな大きなリュックと文理バッグを持っての自転車通学に心配もしましたが、最近では少しの雨でも元気に登校する姿を見て、逞しく成長したなど感じる日々です。運動部に所属しているので部活に勉強にと忙しい毎日ですが、同じ目標に向かう友達も多く、部活では誘い合って朝練したり、勉強では分からない所を教え合ったり、自発的な行動も増え、切磋琢磨している様子です。勉強だけでなく、中高の大事な思春期を良い環境で良い先生方、友達に支えられ豊かな人間性を育てて欲しいと思います。

●入学して早くも1年が過ぎました。親として、入学前は不安と期待が入り交じり「毎日楽しく元気に通ってほしい」という思いを抱いていたところ、想像以上の充実した子供の姿を見ることができています。心配していた土曜授業も、生活リズムをみだすことなく通えています。友人達にも恵まれ、導いてくださる先生方により更に充実した日々を送れているようです。素晴らしい環境のもと、成長していく子供の姿を今後も安心して見守ると共に、目標に向かって邁進して欲しいと思います。

●文理幼稚園・文理小学校から進学し文理中学校へ入学して、あっという間の1年でした。先生方は、入学当初からとてもよくして下さり学校生活を楽しそうに過ごしている姿を見ながら、学業では丁寧に指導下さり、放課後や日曜・祭日・早朝も自習をサポートして下さる場所を提供して頂き、自学道場へ行くことで共に頑張る同級生達と楽しく学び、すばらしい環境の中、充実した学校生活をおくれていることに感謝しかありません。これからもどうぞよろしく願いいたします。

●入学当初は、大きめの制服を着て、文理鞆と大きなリュックを背負って自転車で登校する息子の姿に、親としてもとても心配しながら見送っていたのを思い出します。文理の

最大の魅力は、優秀な先生方からの質の高い授業と1年間の先取り学習、土曜の授業など、他校に比べて勉強ができる素晴らしい環境にあると感じています。また、海洋研修や体育祭・文化祭、球技大会などの勉強以外の学生生活を楽しむ行事も開催していただき、息子はその行事をきっかけに友だちを作ることができました。そして、食堂のご飯もとても気に入っており、親としてもとても有り難く感じています。入学して1年経った息子の様子には、少し自立性と協同の精神が感じられるようになりました。これからも、心身ともに成長する子どもの姿を見守り応援していきたいと思います。

●私は文理中高出身です。思い出がたくさん詰まった母校に娘も通うことができ、本当に嬉しく思います。「文理に通ってよかった」私自身がそう思うことが何度もあったから、娘も通わせたいと思いました。そして通い始めてみると、より一層素晴らしい学校になっていることを知りました。生徒たちで創り上げる活気あふれる体育祭や文化祭。目標に向かって懸命に努力する生徒たちが集う自学道場。そして熱心に生徒たちに寄り添ってくださる素晴らしい先生方。難しい問題に直面したとき、先生に質問に行く！と張り切って登校していく娘の姿を見て、文理でよかったと感じています。一緒に切磋琢磨できる大切な友人もできました。このような素晴らしい環境のもと、あと5年間、将来の夢に向かって頑張っていってほしいです。

●娘が入学し、あっという間に1年が過ぎました。思えば去年のこの時期は、控えめな子だけれど学校の授業についていけるのだろうか、クラスには馴染めるのだろうか、など子供以上に神経質になっていたように思います。しかし、引っ込み思案と思っていた娘の周りには、文理小学校からの友人だけでなく、たくさんの新しい友人がいました。真剣に接してくれる担任の先生のおかげで、自発的に分からないことを質問に行けるようにもなりました。学校から帰って来ると新しい友人や先生たちの話を、楽しそうに語り、新しい教科も積極的に学習する様子を見ることができました。進度は明らかに速く、ついていくのも必死だったと思いますが、デイリーライフや面談による細やかなコミュニケーションがあり、また中高一貫ということもあり、先取りした学習内容を知識豊富な先生方に丁寧に教えていただけたことは、文理だからこそ得難い環境だと実感しています。1年を終えて、一段と娘の成長が楽しみになりました。

●光陰矢の如し…とはこのことでしょうか。楽しい時間はあっという間に過ぎてゆきます。これは学校生活が1年を通して、親子共に充実した日々を送ることができた所以であり、先生方の多岐にわたるご指導、生徒の皆さんの活発で優しい人柄など、息子に関わる多くのことが素晴らしいものであったからこそ思っております。自習室の開放や、質問を快く受け入れてくださる先生方の存在は、子ども達

が「勉強したい!!」と思った瞬間をしっかりと受け止めていただけた大変ありがたい環境であり、体育の授業や体育祭などスポーツも活発で、子ども達が心身共に健康に育っていける、バランス感覚に優れた学校であると心から実感した1年でした。

## 3年間を終えて

高校1年生 保護者

●中学3年間を振り返り、広島研修、スキー研修にも行くことができ、友達との絆が深まり、とても充実した楽しい学校生活を送らせて頂きました。周りの友人にも恵まれ、いい刺激をもらいながら仲間と切磋琢磨している姿に成長を感じております。先生方のとても熱心な御指導のお陰と感謝しております。中高一貫ならではの大学受験を見据えて先取り学習もできる素晴らしい環境の中で、目標に向かって、努力をして、高校生活も楽しみながら頑張っただけです。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

●入学した当時は大きく見えたリュック。自転車で通う姿を見て、これからやっていけるのだろうか心配したのがついこの前のようです。今では、少し逞しく見えるように思います。子ども達にとっては、一番楽しいはずであるこの3年間をコロナ禍という非日常的な中で過ごしてきました。それでも先生方のご尽力のおかげでオンライン学習などの工夫で日々の学習を止めることなく進めていただきました。体育祭や文化祭など充実した生活を送ることができました。また、スキー研修においては、日常では体験できない事を友達と一緒に経験し、友情を深めることができたのではないかと思います。このようなひとつひとつの積み重ねはこれからはじまる高校生活の糧となっていくことと思います。友達と切磋琢磨しながら、自分が進みたい挑戦したい道を見つけてほしいと思います。今後ともどうぞよろしく宜しくお願いいたします。

●文理中学での3年間は、良き友達、信頼できる先生方のおかげで充実した学校生活となりました。学習面では、先取り学習でゆとりを持って勉学に励むことができ、中学の頃から高校の先輩方と交流を持つことで、視野を広く持ち、自分の進む方向や目標を自然と考えるきっかけになっているようで親として感謝しています。また、海洋研修、広島研修、スキー研修と学年ごとに学校では経験できないことが体験でき、その都度、友達との絆も深まっているように思います。文理での学生生活も折り返し地点となりました。このような素晴らしい環境のもとで過ごせることに誇りを持ち、自分の目標を掲げ、友達や周りの方々から刺激を受けながら、これからの高校生活も充実したものにして欲しいと思います。

●中学に入学して3年が過ぎました。はじめ延期・中止となっていた行事も始まり、体育祭、文化祭、広島研修旅行、スキー研修と体験できました。子供達には全て新鮮で充実したものとなりました。学習面では中高一貫の先取り教育のおかげで、3年生で校外模試を受けることができました。早期に模試を受けることは、全国での実力を知り、今後の勉強法を考えるよい機会となりました。4年生を迎え、これからは更に多くの友人、先生方の力を借りながら、受験の目標に向かって努力を続けて欲しいと思います。

●中学3年間はあっという間に過ぎていきました。「文理に入学してよかった」と心から思っています。中高一貫であるので高校受験勉強の必要がなく、高校学習内容へとスムーズに進むこと、各教科、知識と経験の豊富な先生方にご指導いただけることがその理由です。また自学道場があるおかげで仲間と一緒にがんばることができるので、ありがたく感じております。受験勉強をする高校生の姿を見て、自然に子供も勉強をがんばりたいと思っている様子です。勉強だけでなく体育祭や文化祭の行事も精一杯楽しむ子供たちを楽しみに見守りたいと思います。

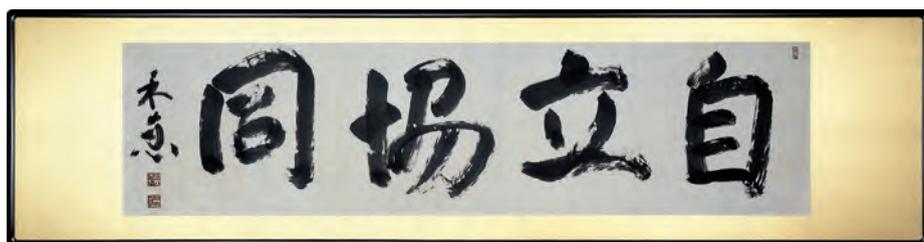
## 6年間を終えて

卒業生 保護者

●子供の成長を見守り続けてきた私たちにとって、一日の大半を過ごす学校生活の中で、文理での学校生活は大きく成長する大切な時間でした。その成長を支えて下さったのが、先生方の温かいご指導と、安心して学校生活を託せる環境を整えて下さった文理のおかげです。子供たちは、目標に向かって仲間とともに励まし合い日々努力し、充実した学校生活を送ることができました。そのおかげで、私たちも心からの信頼と感謝を抱きながら日々を過ごすことができました。このような豊かな教育のもとで学ぶ機会を得られたことに深く感謝をし、文理に通わせて本当に良かったと心から思っております。

●中学・高校の6年間を振り返りますと、得たものはたくさん「出会い」であったと確信しています。快適な教育環境の中で切磋琢磨した友人との「出会い」、そして、進路指導をはじめ多くの時間を費やして、子どもたちを指導して下さった先生方との「出会い」です。特に高校3年間で子どもたちは様々なことを考え、悩み続けたことと思います。私たちの経験やアドバイスは、参考にはなってもあまり説得力はなく、自分の道を選択するという目標には、やはり先生方との「出会い」とお導きがなければ行きつくことができませんでした。文理だから、良い結果を出すことができました。出会えた素晴らしい先生方と友人に、心より感謝申し上げます。

# 学園の歩み 130年の伝統と信頼



創立者 村崎 サイ

学祖村崎サイ先生は、女性の自立を目指して、1895(明治28)年学園を創立しました。

その「自立協同」の建学の精神を一貫して受け継ぎ、徳島文理中学校・高等学校は進学指導を中核に品位と知性に富む心豊かな人格の形成を目指しています。

また21世紀をリードする国際人を養成するため、科学精神と言語能力の向上に力を注ぎ、海外交流校との親善訪問など国際理解教育に努めながら、各自の多様な能力や資質を十分に発揮できるように教育内容を設定しています。



第2代理事長 村崎 凡人



前理事長 村崎 正人



## 学園の沿革 1895～2025

- 1895 (明治28年) **村崎サイ先生が「女性の自立」を建学の精神として学園創立**
- 1924 (大正13年) 徳島女子職業学校併置
- 1944 (昭和19年) 村崎女子商業学校認可
- 1948 (昭和23年) 村崎女子高等学校と改称
- 1958 (昭和33年) 徳島女子高等学校と改称
- 1961 (昭和36年) 徳島女子短期大学開設
- 1966 (昭和41年) 徳島女子大学開設 家政学部設置
- 1968 (昭和43年) 音楽学部設置
- 1972 (昭和47年) 徳島文理大学と改称 薬学部設置
- 1973 (昭和48年) 徳島文理大学附属幼稚園開設
- 1975 (昭和50年) **徳島文理大学附属中学校開設**  
音楽専攻科設置
- 1976 (昭和51年) **徳島女子高等学校を徳島文理高等学校と改称**  
**徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称**
- 1979 (昭和54年) 大学院薬学研究科〔修士課程〕設置
- 1980 (昭和55年) **北京師範大学第二附属中学(師大二附中)との交流始まる**
- 1981 (昭和56年) **師大二附中と姉妹校提携**  
大学院薬学研究科〔博士課程〕設置
- 1983 (昭和58年) 香川キャンパスを開学 文学部設置
- 1984 (昭和59年) 徳島文理小学校開設
- 1985 (昭和60年) **学園創立90周年記念式典挙行政**
- 1989 (平成元年) **師大二附中との姉妹校交流10周年記念行事**  
工学部を香川キャンパスに設置
- 1992 (平成4年) 大学院文学研究科〔修士課程〕設置

- 1993 (平成5年) 大学院工学研究科〔修士課程〕設置  
家政学専攻科設置
- 1994 (平成6年) 大学院文学研究科〔博士後期課程〕設置
- 1995 (平成7年) 大学院工学研究科〔博士後期課程〕設置  
**学園創立100周年記念式典挙行政**
- 1997 (平成9年) 大学院家政学研究科〔修士課程〕設置
- 1998 (平成10年) 大学院家政学研究科に児童学専攻、同薬学研究科に医療薬学専攻開設  
家政学部人間発達学科、文学部文化財学科、工学部環境システム工学科設置
- 1999 (平成11年) 大学院家政学研究科〔博士後期課程〕設置  
短期大学部文科を言語コミュニケーション学科に改組転換
- 2000 (平成12年) **師大二附中との姉妹校交流20周年記念行事**  
総合政策学部総合政策学科を徳島キャンパスに設置  
学園創立110周年記念むらさきホール竣工
- 2002 (平成14年) 家政学部を人間生活学部へ改組転換
- 2003 (平成15年) 人間生活学部へ人間福祉学科 心理学科を新設
- 2004 (平成16年) 工学部にナノ物質工学科を新設  
専門職大学院総合政策研究科〔専門職学位課程〕設置
- 2005 (平成17年) 大学院香川薬学研究科〔博士課程〕設置  
大学院工学研究科ナノ物質工学専攻〔博士課程〕設置  
家政学研究科を人間生活学研究科に改称  
人間生活学研究科心理学専攻〔博士課程〕設置



学園創立当時の校舎



3階建て木造校舎



2009年に本館新校舎完成



## ふるさとの小豆島より四書五経 琴と車に乗りてきし祖母

村崎凡人第2代理事長歌碑のこの歌は、学祖村崎サイ先生が教員となり、徳島に学校を開校すべく、勉学に使った四書五経の本と、愛用の琴を携えて人力車に乗り、故郷小豆島を出発するときの立志を詠んだものである。

- |   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| <p>2006 (平成 18 年)</p> <p>2007 (平成 19 年)</p> <p>2008 (平成 20 年)</p> <p>2009 (平成 21 年)</p> <p>2010 (平成 22 年)</p> | <p>家政学専攻科を人間生活学専攻科に改称</p> <p><b>学園創立 110 周年記念式典挙</b></p> <p>人間生活学部生活情報学科を人間生活学部メディアデザイン学科と改称</p> <p>薬学部薬学科〈6年制〉設置</p> <p>香川薬学部薬学科〈6年制〉設置</p> <p>香川薬学部薬科学科〈4年制〉設置</p> <p>メディアセンター・新薬学研究棟完成(徳島キャンパス)</p> <p>工学部臨床工学科設置</p> <p>人間福祉学部設置</p> <p><b>徳島文理高等学校にスーパー・アカデミック SA (難関大学・学部) コース設置</b></p> <p>人間福祉学部を保健福祉学部と改称</p> <p>保健福祉学部看護学科設置</p> <p>機械電子工学科を機械創造工学科と改称</p> <p>情報システム工学科を電子情報工学科と改称</p> <p>英米言語文化学科を英語英米文化学科と改称</p> <p><b>徳島文理中学校・高等学校 本館新校舎完成</b></p> <p>工学部を理工学部と改称</p> <p>助産学専攻科設置</p> <p>住居学科を建築デザイン学科と改称</p> <p>中山医学大学と学術交流協定締結</p> <p>高大連携校として新民高級中学校と協定締結</p> <p>保健福祉学部理学療法学科設置</p> <p>香川薬学研究科薬科学専攻〔修士課程〕設置</p> | <p>2011 (平成 23 年)</p> <p>2012 (平成 24 年)</p> <p>2013 (平成 25 年)</p> <p>2014 (平成 26 年)</p> <p>2015 (平成 27 年)</p> <p>2016 (平成 28 年)</p> <p>2017 (平成 29 年)</p> <p>2019 (令和元年)</p> <p>2020 (令和 2 年)</p> <p>2022 (令和 4 年)</p> <p>2024 (令和 6 年)</p> <p>2025 (令和 7 年)</p> | <p><b>裏千家千宗室お家元をお招きし、茶室披き(一珠庵) 師大二附中との姉妹校交流 30 周年記念行事</b></p> <p>高大連携校として高雄市立三民高級中学と協定締結</p> <p>香川キャンパスに保健福祉学部設置</p> <p>保健福祉学部診療放射線学科設置</p> <p>臨床工学科を理工学部から保健福祉学部へ移行</p> <p>薬学研究科薬学専攻博士課程(4年課程)設置</p> <p>廈門大学・水原大学校・水原科学大学と学術交流協定締結</p> <p>高大連携校として康橋双語学校と協定締結</p> <p>看護学研究科(修士課程・徳島キャンパス)設置</p> <p>学園創立 120 周年記念 2 号館アカンサスホール完成(徳島キャンパス)</p> <p><b>学園創立 120 周年記念式典挙</b></p> <p><b>徳島文理中学校・高等学校 ホームカミング開催</b></p> <p>大学院看護学研究科看護学専攻(博士課程・徳島キャンパス)設置/大学院総合政策学研究科(修士課程・徳島キャンパス)設置</p> <p>保健福祉学部口腔保健学科設置</p> <p>トレーニングセンター完成(徳島キャンパス)</p> <p>学園創立 125 周年記念式典</p> <p>高松駅キャンパス起工式</p> <p>高松駅キャンパス竣工式</p> <p>高松駅キャンパス開校</p> <p>高松駅キャンパスに総合政策学部経営学科設置</p> <p>学園創立 130 周年記念式典挙</p> |
|---|---|--|--|



理事長  
村崎 文彦

1895（明治28）年、学園創立者・村崎サイ先生が「女性の自立」を唱え、村崎学園を創立され、2025年7月に130周年を迎えました。この間、本学園は「自立協同」の建学精神を掲げ、一貫して大学院生・学生・生徒・児童・園児のより良い将来のため、教育に貢献してまいりました。徳島文理中学校・高等学校では開学以来、徳島だけでなく、全国・世界で活躍される6,225名の卒業生を輩出してまいりました。

これまで理事長として、「自立協同」の建学精神・「照らし合いの精神」の二点を必ず生徒に伝えてきました。「自立協同」では、自立には他者からの協力や謙虚な姿勢が必要不可欠であること、「照らし合いの精神」では、卒業生が世界各地・様々な分野で本学の名を高めてくださると同様に、本学も常に一步上を目標に研鑽し、お互いを照らし合い、切磋琢磨していこうと伝えております。

コロナ禍を経て、我々の胸に去来したのは人との繋がりへの尊さ、また対面でのコミュニケーションのさらなる可能性ではないでしょうか。朝起きて、学校へと通い、クラスメートと何気ない会話をしながら、授業を受けて知識を深め、部活動をして、家に帰って家族と過ごし、寝る。この何でもない日常が、いかにかけがえのない日々だったかということを我々は知りました。ぜひ本学に入学し、私立学校である徳島文理中高だからこそ実施できる実りある学校生活、教職員との交流、友人たちとの日々を実感していただくと幸いです。

文理でよかった、文理だから出会えた、そのような場であり続けられるよう、我々教職員がみなさんを全力でサポートいたします。みなさんのより良い未来のために尽力する教職員、より高みを目指す先輩たち、世界で活躍する卒業生が本学で皆様を待っています。

ぜひ、本学とともに切磋琢磨してまいりましょう。



学校長  
竹内 薫

中高6年間の継続的・系統的な指導によって生じるゆとりの中で、勉強だけでなく部活動や学校行事にも積極的に参加して、楽しい充実した学校生活を過ごしましょう。

本校の特色は、先取り学習と習熟度別学級編制です。受験科目は6年間の内容を5年間で終え、1年間余裕を持って二次試験対策や共通テスト対策ができます。2年生からの応用、発展クラスの習熟度別学級編制は、5年生から文系・理系難関、応用、発展クラスとさらに細分化して、学力に応じたきめ細かな指導を心がけています。

活躍する部活動を応援し、マイペースの楽しい部活動も奨励しています。学年毎の研修旅行や体育祭、文化祭、オーストラリア語学研修などの学校行事は、かけがえのない楽しい思い出となっています。

このような私立進学校としての特色が、東大16人（理Ⅲ7人）、国公立大学医学科160人（徳大医84人）（過去10年間）に代表される顕著な合格実績として実を結んでいます。

令和8年1月2日に村崎学園創立130周年記念ホームカミングを開催します。10年毎に卒業生や教職員が本校やホテルの会場に集い、思い出や近況、抱負を語り合い、楽しいひとときを過ごしています。文理中学・高等学校を核として、同級生や先輩、後輩、教職員が固い絆で結ばれ、さらにその絆が親から子へと受け継がれていく。そんな私立進学校として皆さんと共に成長し続けることを願っています。

来年4月から私立高校の授業料無償化の一環として457,000円（年額）が所得制限無しに支給される見込みです。多くの児童・生徒の皆さんに本校を選んでいただく環境が整いつつあります。

# 生徒状況 出身都市別生徒数

(令和7年5月1日現在)

|     | 中学校 |    |    |     | 高校  |     |    |     | 総数  |
|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
|     | 1   | 2  | 3  | 計   | 1   | 2   | 3  | 計   |     |
| 県内計 | 104 | 78 | 89 | 271 | 100 | 105 | 86 | 291 | 562 |
| 県外計 | 2   | 1  | 3  | 6   | 4   | 1   | 0  | 5   | 11  |
| 総計  | 106 | 79 | 92 | 277 | 104 | 106 | 86 | 296 | 573 |
| 男子計 | 55  | 40 | 43 | 138 | 57  | 47  | 44 | 148 | 286 |
| 女子計 | 51  | 39 | 49 | 139 | 47  | 59  | 42 | 148 | 287 |
| 総計  | 106 | 79 | 92 | 277 | 104 | 106 | 86 | 296 | 573 |



# 教職員組織

(令和7年度)

|       |                |       |        |        |        |                |        |       |
|-------|----------------|-------|--------|--------|--------|----------------|--------|-------|
| 理事長   | 村崎 文彦          | 国語    | 内藤 雄生  | 社会     | 大橋 雅利  | 理科(講師)         | 村田 和生  |       |
| 校長    | 竹内 薫           |       | 吉田 江里  |        | 大久保芳純  |                | 井貝 充利  |       |
| 学監    | 村崎 文彦          |       | 吉谷 篤志  |        | 仲岡 学   |                | 数学(講師) | 吉岡 隆徳 |
| 教頭    | 浜出 恵子          |       | 木田 文彦  |        | 島田 洋二  |                | 情報(講師) | 吉松 勲  |
|       | 山城 喜義          | 古川 文生 | 松村 啓司  | 技術(講師) | 湯浅 真典  |                |        |       |
| 英語    | 浜出 恵子          | 理科    | 岡 美代司  | 保健体育   | 林 智行   | 音楽(講師)         | 石川 功   |       |
|       | 大久保道弘          |       | 宮本 秀樹  |        | 玉田 晋作  |                | 高田亜紀代  |       |
|       | 西 憲治           |       | 宮崎 威   |        | 西田 凌介  |                | 鈴木早都子  |       |
|       | 上村 真一          |       | 富島美知子  |        | 古城 優   |                | 美術(講師) | 花谷 弘子 |
|       | 上村 治子          | 数学    | 山城 喜義  | 小坂 舞   | 書道(講師) | 三木 敬宇          |        |       |
|       | 三ツ橋 悟          |       | 藤本 和夫  | 柴山 寿徳  | 事務     | 澤田 正代          |        |       |
|       | 戸川 孝治          |       | 喜多 博文  | 中島美恵子  |        | 山岡 綾           |        |       |
| (ALT) | 高松 仁志          | 糸林 祐紀 | 養護教諭   | 安藝 敦子  | 技師     | 河原 浩幸          |        |       |
|       | Maranan F.Jeal | 村山 恵子 | 英語(講師) | 吉成 泰代  |        | スクール<br>カウンセラー | 角瀬 公子  |       |
|       | 手束 雅夫          | 徳元 隆  |        | 竹島慎一郎  |        |                | 岸本いつみ  |       |
|       | 岡田 康男          | 田中 和利 |        | 秋田 泰弘  |        |                |        |       |
| 国語    | 立石 有礎          | 岡田 光弘 |        | 国語(講師) | 太田 雅彦  |                |        |       |
|       | 善本 洋之          | 仲岡 宏紀 | 原 誠吾   |        |        |                |        |       |
|       | 村田 光           | 増田 智一 | 寺澤 康文  |        |        |                |        |       |

# 令和8年度 徳島文理中学校 入学者選抜要項

## 1. 募集人員

第1学年 前期…男女150名 後期…男女30名

## 2. 応募資格

小学校を令和8年3月卒業見込みの者

## 3. 願書受付

### \*受付期間

|    |                               |
|----|-------------------------------|
| 前期 | 令和7年12月1日(月)<br>～12月12日(金) 必着 |
| 後期 | 令和8年1月14日(水)<br>～1月22日(木) 必着  |

### \*受付時間

9:00～16:00

※ただし、土曜日の午後と日曜日・祝日は除きます。

### \*受付場所

徳島文理中学校 〒770-8054 徳島市山城西4丁目20

### \*出願手続

提出書類……入学願書・写真票・受験票

入学検定料……20,000円

※受付期間以前にも振込はできません。

- 本校所定の入学願書・写真票(カラー)・受験票・振込依頼書・領収書の連票に所定事項を黒のボールペンで記入し、切り離さずに入学検定料を添えて、銀行または信用金庫・信用組合・農協の窓口に掲示し、写真票と領収書に収納印をもらってください。  
※ゆうちょ銀行からの振込はできません。
- 振込が終わったら、入学願書・写真票・受験票を所定の封筒に入れ、徳島文理中学校あてに郵送または持参してください。なお、振込時の領収書は大切に保管してください。前期は12月18日(木)までに、後期は1月23日(金)までに受験票が届かない場合は、徳島文理中学校まで連絡してください。
- いったん提出した書類および入学検定料などは返還できません。

**注意** 入学願書は徳島文理中学校、または学園本部で受け取ってください。郵送ご希望の方は、郵便番号・あて名を明記し、「中学願書請求」と朱書して請求してください。

## 4. 入学試験

### \*試験日

|    |               |
|----|---------------|
| 前期 | 令和7年12月27日(土) |
| 後期 | 令和8年1月25日(日)  |

受験生は8時25分までに受付を済ませてください。

### \*試験場

徳島文理中学校 ※駐車できます。

### \*試験科目

国語・算数

### \*試験日程

|             |     |
|-------------|-----|
| 8:00～8:25   | 受付  |
| 8:30～       | 諸注意 |
| 9:00～10:00  | 国語  |
| 10:15～11:15 | 算数  |
| 11:50～      | 面接  |

**注意** 1. 当日は次のものを持参してください(上履きは必要ありません)。

- ①受験票
- ②通知表のコピー (6年生2学期末・2学期制の場合は1学期末すべての面がわかるように)。
- ③筆記用具 鉛筆(シャープペンシルも可)・消しゴム・コンパス・定規(三角定規も可)
- ④時計 ※ただし、分度器付きの定規・計算機付きの時計・携帯電話等必要のないものは持ち込めません。

2. 面接は受験生のための個人面接(5分程度)です。

## 5. 合否結果通知

|    |               |
|----|---------------|
| 前期 | 令和7年12月29日(月) |
| 後期 | 令和8年1月27日(火)  |

受験生に合否の通知書を郵送します。電話による合否についての問い合わせにはお答えできません。

## 6. 合格者説明会

### \*日時

|    |                 |
|----|-----------------|
| 前期 | 1月4日(日) 午前10時から |
| 後期 | 1月31日(土) 午後2時から |

### \*会場

徳島文理中学校

## 7. 入学手続き

### \*手続き期間

|    |                |
|----|----------------|
| 前期 | 1月9日(金) 午後2時まで |
| 後期 | 2月6日(金) 午後2時まで |

入学金などを所定の用紙により納入してください。

### \*納入費用

入 学 金……200,000 円

保護者会入会金…… 3,000 円

※期日までに納入がない場合は、入学を辞退したものとみなします。

※いったん納入した入学金などは返還できません。

## 8. 入学式

令和 8 年 4 月 7 日(火)

## 9. 入学後毎月納入する費用 寄付金・学費はありません

|             |          |
|-------------|----------|
| 授 業 料       | 40,000 円 |
| 施 設 設 備 費   | 17,000 円 |
| 函 書 費       | 400 円    |
| 校 友 会 費     | 200 円    |
| 体 育 後 援 会 費 | 200 円    |
| 保 護 者 会 費   | 200 円    |
| 合 計         | 58,000 円 |

## 転入試験について

- ・ 試 験 日……令和 7 年 7 月 12 日(土)
- ・ 試 験 科 目……国語・数学・英語
- ・ 願 書 受 付……令和 7 年 7 月 3 日(木)～7 月 9 日(水)
- ・ 合 格 者 発 表……本人あて通知
- ・ 手 続 き 締 切……令和 7 年 7 月 18 日(金)

- ・ 試 験 日……令和 7 年 11 月 29 日(土)
- ・ 試 験 科 目……国語・数学・英語
- ・ 願 書 受 付……令和 7 年 11 月 21 日(金)～11 月 27 日(木)
- ・ 合 格 者 発 表……本人あて通知
- ・ 手 続 き 締 切……令和 7 年 12 月 5 日(金)

- ・ 試 験 日……令和 8 年 3 月 7 日(土)
- ・ 試 験 科 目……国語・数学・英語
- ・ 願 書 受 付……令和 8 年 2 月 24 日(火)～3 月 3 日(火)
- ・ 合 格 者 発 表……本人あて通知
- ・ 手 続 き 締 切……令和 8 年 3 月 13 日(金)

●上記以外の事項については、  
入試広報室・☎(088) 626-1225 にお問い合わせください。

## オープンスクール・学校説明会

開催日：令和 7 年 7 月 5 日(土)  
日 程：12：00～ オープンスクール  
13：00～ 学校説明会  
15：30～ 個別相談会(希望者)

## 入試説明会・授業体験

開催日：令和 7 年 10 月 4 日(土)  
日 程：14：00～ 開会の挨拶  
入試問題講習会(合格答案の書き方)  
授業体験  
16：30～ 個別相談会(希望者)

開催場所：徳島文理中学校・高等学校(駐車できます) ※進路相談・学校見学 随時受け付けています。

出願から入学手続きまでの会場は徳島文理中学校・徳島文理高等学校になっています(中高共通です)

出願  
手続き

試験場

合格者  
説明会

入学  
手続き

# 徳島文理中学校・徳島文理高等学校

〒770-8054 徳島市山城西4丁目20 ☎(088) 626-1225(代)

# 令和8年度 徳島文理高等学校 入学者選抜要項

## 1. 募集人員

男女 300 名（徳島文理中学校出身者を含む）  
【推薦選抜】専願（若干名）  
【一般選抜】専願・併願

## 2. 応募資格

中学校を令和 8 年 3 月卒業見込みの者

## 3. 推薦選抜出願要件 次のいずれかに該当する者

### \*要件Ⅰ（学力）

学校長が成績優秀で本校にふさわしい意欲的な人物であると認め推薦する者。原則として中学校 3 年間の国語等 5 教科の評定平均値が 4.5 以上の者。

### \*要件Ⅱ（特色選抜）

次の①～④のいずれかの条件を満たし、かつ学校長が成績優秀で本校にふさわしい意欲的な人物であると認め推薦する者。但し中学校 3 年間の国語等 5 教科の評定平均値が 4.5 に準ずる者。

- ①剣道（男女）：原則として県大会団体ベスト 8 以上のレギュラー選手、個人ベスト 32 以上の者。
- ②サッカー（男）：県大会出場チームのレギュラー選手。
- ③フェンシング（男女）：フェンシング協会主催の県大会以上の大会に出場経験のある者。
- ④その他、特色ある実績がある者。（例）英検 2 級以上、文化活動等で県大会や全国大会で優勝や準優勝、それに準ずる成績の者など。

## 4. 願書受付

### \*受付期間

|      |   |
|------|---|
| 推薦選抜 | 令和 7 年 12 月 15 日（月）<br>～ 12 月 20 日（土）午前必着 |
| 一般選抜 | 令和 8 年 1 月 8 日（木）<br>～ 1 月 14 日（水）必着      |

### \*受付時間

9：00～16：00 ※ただし、土曜日の午後と日曜日・祝日は除きます。

### \*受付場所

徳島文理高等学校 〒770-8054 徳島市山城西 4 丁目 20

### \*出願手続

提出書類…【推薦選抜】入学願書・写真票・受験票、  
推薦書・調査書  
【一般選抜】入学願書・写真票・受験票

入学検定料……20,000 円

※受付期間以前にも振込はできません。

- 本校所定の入学願書・写真票（カラー）・受験票・振込依頼書・領収書の連票に所定事項を黒のボールペンで記入し、切り離さずに入学検定料を添えて、銀行または信用金庫・信用組合・農協の窓口で提示し、写真票と領収書に収納印をもらってください。  
※ゆうちょ銀行からの振込はできません。
- 振込が終わったら、入学願書・写真票・受験票を所定の封筒に入れ、徳島文理高等学校あてに郵送または持参してください。推薦選抜については、推薦書・調査書を中学校で記入してもらい、厳封したものを同封してください。なお、振込時の領収書は大切に保管してください。推薦選抜は 1 月 2 日（金）までに、一般選抜は 1 月 16 日（金）までに受験票が届かない場合は、徳島文理高等学校まで連絡してください。
- いったん提出した書類および入学検定料などは返還できません。

注意 入学願書は徳島文理高等学校、または学園本部で受け取ってください。郵送ご希望の方は、郵便番号・あて名を明記し、「入学願書請求」と朱書して請求してください。

## 5. 入学試験

### \*試験日

|      |                    |
|------|--------------------|
| 推薦選抜 | 令和 8 年 1 月 7 日（水）  |
| 一般選抜 | 令和 8 年 1 月 17 日（土） |

受験生は 8 時 25 分までに受付を済ませてください。

### \*試験場

徳島文理高等学校 ※駐車できます。

### \*試験科目

【推薦選抜】作文  
【一般選抜】国語・数学・英語

### \*試験日程

|        |             |                 |
|--------|-------------|-----------------|
| 【推薦選抜】 | 8:00～8:25   | 受付              |
|        | 8:30～       | 諸注意             |
|        | 9:00～10:00  | 作文              |
|        | 10:20～      | 面接              |
| 【一般選抜】 | 8:00～8:25   | 受付              |
|        | 8:30～       | 諸注意             |
|        | 9:00～10:00  | 国語              |
|        | 10:15～11:15 | 数学              |
|        | 11:30～12:30 | 英語              |
|        |             | ※昼食…各自でご用意ください。 |
|        | 13:20～      | 面接              |

注意 1. 当日は次のものを持参してください（上履きは必要ありません）。

- ①受験票
- ②通知表のコピー（3年生2学期末・2学期制の場合は1学期末）  
すべての面がわかるように。 ※推薦選抜は不要です。
- ③筆記用具 鉛筆（シャープペンシルも可）・消しゴム・コンパス・  
定規（三角定規も可）  
※推薦選抜は鉛筆（シャープペンシルも可）・消しゴム
- ④時計 ※ただし、分度器付きの定規・計算機付きの時計・携帯電話  
等必要のないものは持ち込めません。

2. 面接は受験生のための個人面接（5分程度）です。

## 6. 合否結果通知

推薦選抜 令和 8 年 1 月 9 日（金）

一般選抜 令和 8 年 1 月 20 日（火）

受験生に合否の通知書を郵送します。電話による合否についての問い合わせにはお答えできません。

## 7. 合格者説明会

\*日時

推薦選抜 1 月 10 日（土） 午後 2 時から

一般選抜 1 月 24 日（土） 午後 2 時から

\*会場

徳島文理高等学校

## 8. 入学手続き

\*手続き期間

推薦選抜 1 月 16 日（金） 午後 2 時まで

一般選抜 1 月 29 日（木） 午後 2 時まで

入学金などを所定の用紙により納入してください。

\*納入費用

入 学 金……200,000 円

保護者会入会金…… 3,000 円

※期日までに納入がない場合は、入学を辞退したものとみなします。

※いったん納入した入学金などは返還できません。

## 9. 入学式

令和 8 年 4 月 7 日（火）

## 10. 入学後毎月納入する費用 寄付金・学債はありません

|         |          |
|---------|----------|
| 授 業 料   | 40,000 円 |
| 施設設備費   | 17,000 円 |
| 図 書 費   | 400 円    |
| 校 友 会 費 | 200 円    |
| 体育後援会費  | 200 円    |
| 保護者会費   | 200 円    |
| 合 計     | 58,000 円 |

私立高校授業料実質無償化実現！

年間 **457,000 円** 所得制限  
無し

実施する方向で協議進行中！

## 転入試験について

- ・ 試 験 日……令和 7 年 7 月 12 日（土）
- ・ 試 験 科 目……国語・数学・英語
- ・ 願 書 受 付……令和 7 年 7 月 3 日（木）～7 月 9 日（水）
- ・ 合格者発表……本人あて通知
- ・ 手続き締切……令和 7 年 7 月 18 日（金）

- ・ 試 験 日……令和 7 年 11 月 29 日（土）
- ・ 試 験 科 目……国語・数学・英語
- ・ 願 書 受 付……令和 7 年 11 月 21 日（金）～11 月 27 日（木）
- ・ 合格者発表……本人あて通知
- ・ 手続き締切……令和 7 年 12 月 5 日（金）

- ・ 試 験 日……令和 8 年 3 月 7 日（土）
- ・ 試 験 科 目……国語・数学・英語
- ・ 願 書 受 付……令和 8 年 2 月 24 日（火）～3 月 3 日（火）
- ・ 合格者発表……本人あて通知
- ・ 手続き締切……令和 8 年 3 月 13 日（金）

●上記以外の事項については、  
入試広報室・☎（088）626-1225 にお問い合わせください。

●出願から入学手続きまでの会場は徳島文理中学校・徳島文理高等学校になっています（中高共通です）。

